

平成28年度事業計画書

(1) 共済目的の種類別の概数、引受実績及び計画

共済目的等 項目	組合員数	農作物共済											家畜共済				
		水稲					陸稲	麦					合計	乳用成牛	成乳牛	育成乳牛	
		一筆	半相殺	全相殺	品質	計	一筆	一筆	半相殺	全相殺	災害収入	計					
区域内の概数	戸 6,200	a -	a -	a -	a -	a 387,700	a 12,200	a -	a -	a -	a -	a 60,000	a 459,900	頭 7,970	頭 6,070	頭 1,900	
前年度引受実績	4,642	330,181				330,181	100					52,448	52,448	382,729	7,782	5,947	1,835
本年度引受計画	5,000	367,900				367,900	500					55,600	55,600	424,000	7,970	6,070	1,900
本年度予定引受率	80.6%	-	-	-	-	94.9%	4.1%	-	-	-	-	-	92.7%	92.2%	100.0%	100.0%	100.0%

共済目的等 項目	家畜共済							果樹共済(収穫なし)					畑作物共済				
	肥育牛	他肉牛	肉用種 種雄牛	一般馬	種豚	特定包括 豚	合計	半相殺 減収総合 短縮方式	半相殺 特定危険 方式	樹園地 減収総合 短縮方式	樹園地 特定危険 方式	災害収入	合計	大豆			
														半相殺	全相殺	計	
区域内の概数	頭 738	頭 122	頭	頭	頭 3,283	頭 27,860	頭 39,973	a	a	a	a	a	a	a	a	a	38,600
前年度引受実績	446	122			1,738	14,810	24,898	83	2,228	471			2,782	64	29,913	29,977	
本年度引受計画	478	122			1,730	14,810	25,110	50	2,209	441			2,700	0	30,700	30,700	
本年度予定引受率	64.8%	100.0%	-	-	52.7%	53.2%	62.8%	-	-	-	-	-	61.8%	-	-	79.5%	

共済目的等 項目	蚕繭	園芸施設共済										任意共済				
		ガラス室		プラスチックハウス							合計	建物	農機具			
		I類	II類	I類	II類	III類	IV類甲	IV類乙	V類	VI類	VII類					
区域内の概数	箱	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	台
区域内の概数			61		6,563	45	44	20	15	95	120	6,963	39,000	11,400		
前年度引受実績			38		5,277	40	39	14	4	11	38	5,461	14,690	2,000		
本年度引受計画			38		5,319	37	39	14	4	11	38	5,500	13,800	2,100		
本年度予定引受率			62.3%		81.0%	82.2%	88.6%	70.0%	26.7%	11.6%	31.7%	79.0%	35.4%	18.4%		

(記入上の注意)

- (1) 共済目的等欄の組合員数における区域内の概数は、農家戸数等を記載すること。
- (2) 共済目的等欄の農作物共済は、農作物区分(共済目的の種類及び農業災害補償法第106条第1項の各号、同法150条の3の3に規定する金額を共済金額とする農作物の区分をいう。
- (3) 共済目的等欄の家畜共済は、共済目的の種類別に記載すること。乳用子牛等及びその他の肉用子牛等については、内数として胎児の引受数を()書きで記載すること。
- (4) 共済目的等欄の果樹共済は、果樹区分(果樹共済の種類及び共済目的の種類並びに収穫共済にあっては収穫共済の共済事故等によるによる区分をいう。ただし、災害収入共済方式による収穫共済にあっては、収穫共済の共済目的の種類による区分をいう。以下同じ。)別に記載する。
- (5) 共済目的等欄の畑作物共済は、共済目的の種類別に記載すること。
- (6) 共済目的等欄の園芸施設共済は、施設区別に記載すること。
- (7) 本年度予定引受率は、次の算式により算出される数値を記載すること。

$$\frac{\text{本年度引受計画}}{\text{区域内の概数}} \times 100$$

- (8) 変更承認申請の場合は、変更後、変更前を上下二段書きとし、変更前を()書きとすること。